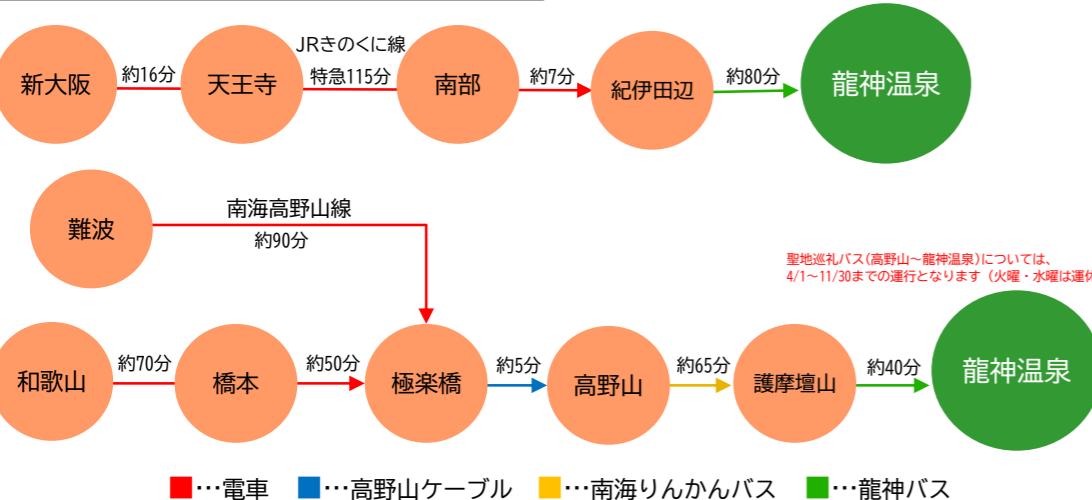


列車・バス（公共交通）をご利用の場合



マイカーをご利用の場合



飛行機をご利用の場合

関西国際空港から

JR関西国際空港線・日根野駅乗換で特急列車にて約1時間半でJR紀伊田辺駅到着。
JR紀伊田辺駅から龍神バスで約1時間20分で龍神温泉へ。

羽田国際空港から

空路南紀白浜空港まで約1時間15分。JR白浜駅までバスで20分、乗り継ぎJR紀伊田辺駅から、龍神バスで約1時間20分で龍神温泉へ。



交通機関お問い合わせ

- 龍神自動車 (0739)22-2100
- 南部タクシー (0739)22-2608
- 南海りんかんバス (0736)56-2250
- 高野山タクシー (0120)372-628
- 白浜第一交通 (0739)42-2916
- 明光タクシー (0739)22-2300
- 熊野第一交通本社 (0735)22-6313



聖地巡礼バス(高野山～龍神温泉)については、
4/1～11/30までの運行となります(火曜・水曜は運休)

ホームページ

龍神村の観光情報盛り沢山！
気になるページがすぐ見つけ
られちゃいます。



Instagram

イベント情報、村内観光情報
をお届けいたします。
ぜひフォローお願いします！



X (旧Twitter)

温泉むすめ「龍神晴」ちゃん情
報発信中！最新情報をいち早
くチェックできます。



編集後記

専務理事 前田 敦司

情報誌「龍神観光マガジンvol.9夏号」をお読みいただき、
ありがとうございます。

連日、猛烈な暑さが続いています。こまめな水分補給など
体調管理を意識して、日々を過ごしています。

少し前になりますが、6月上旬の休日の夜に、龍神のホタル
を見に行ってきました。夜に車で細い道に入るのには自信
がなかったので、鑑賞ポイントのうち幹線から一番近い湯ノ
又の龍に行くことにしました。

ポイントにはのぼりが立っていて、すぐにわかりました。近くに車を止めて橋から川を見ると、想像を超えるたくさんの
ホタルの光が一面に広がっていて、とてもきれいでいた。龍神のホタルを見るのは初めてで、こうしてホタルを見にくる
ことも20数年ぶりで、幻想的な光の点滅を見ながら、子どもが小さかった頃を思い出して、懐かしい気持ちになりました。
もっと長く見ていたかったのですが、次々に人が来るので、名残惜しい気持ちながら帰路につきました。

久しぶりの夜のドライブでしたが、行き道に2頭、帰り道に1頭の鹿にも出会って、とても楽しい刺激的なドライブになりました。来年は、孫と一緒に来たいと思っています。

本号では、「2024辰年キャンペーンプロジェクト」などを
ご紹介させていただきましたが、辰年の今年、ぜひ龍神村
にお越しいただいて、龍神村の爽やかな青空や雄大な山々
の眺望、そして、澄んだ水や空気を感じていただければと思
います。皆様のお越しをお待ちしています。

あわせて、引き続き本誌をご活用いただきますようお願
いしますとともに、次号もご期待ください。

RYUJIN KANKOU MAGAZINE

龍神村の知らない魅力が見つかる情報誌



虎ヶ峰峠と一本杉

龍神まにあスポート！

2024辰年キャンペーンプロジェクト実施中！

龍と名が付く村、「龍神村」では12年に1度となる辰年を記念し、4月1日から『2024辰年キャンペーンプロジェクト～ふるい龍！神のむら～』がスタートしているよ！村内協力施設でお得な割引を受けることができたり、嬉しい特典がもらえたる…♪1年を通して楽しくお得に龍神村の魅力を発見してみよう！

今回は「食」と「催（もよおし）」の2つのラリーイベントを紹介するからぜひ巡ってみてね(^ ^)



龍神村PRキャラクター
ほつとちゃん

その① 龍神村の美味しい食を巡ろう！『八大龍王 龍の食卓巡り』ステッカーラリー！

ラリー期間：2024年6月1日～9月30日



①専用台紙をゲット！(田辺市内の各観光協会や道の駅などに設置)

八大龍王がデザインされたステッカーは全部で10種！
各施設デザインが違うので集めたくなること間違いない！



③八大龍王ステッカーを台紙に貼り付けよう！

辰年限定のオリジナルメニューもあるよ！
龍神村の美味しいグルメやデザートが揃っています(-^-)



②ラリー参画施設の対象メニューを注文し、
八大龍王ステッカーをもらおう！

④各施設のステッカーが8枚揃ったら完成！！
台紙裏面に必要事項を記入して、巡った最後の施設に手渡し、もしくは龍神観光協会に持参・郵送してね！
※同じ施設のステッカーを2枚以上貼っている場合は1枚とカウントします
応募した方の中から抽選で30名の方に村内対象施設で使える
3,000円分の食事券が当たるよ♪

対象店舗やその他詳細はこちらから！



その② 晴ちゃんオリジナルグッズをGET！『辰年記念！龍神晴スタンプラリー』！

ラリー期間：2024年6月1日～11月30日



①専用台紙をゲット！
(田辺市内の各観光協会や道の駅などに設置)

特典①
宿泊施設利用or日帰り施設コンプリートで
クリアファイルGET♡



②対象施設の中から、『宿泊施設を利用』『日帰り施設利用条件をクリア』し、
台紙裏面のスタンプを集めて景品交換所に台紙を提示しよう！

③Wチャンスキャンペーンに応募しよう！

宿泊・日帰りすべてのスタンプラリーをコンプリートしたら台紙裏面に必要事項を記入して景品交換所に提出しよう。

応募した方の中から抽選で30名の方に『湯上がり晴ちゃんTシャツ』が当たるよ！♥

対象店舗やその他詳細はこちらから！



龍神村柳瀬虎ヶ峰一本杉

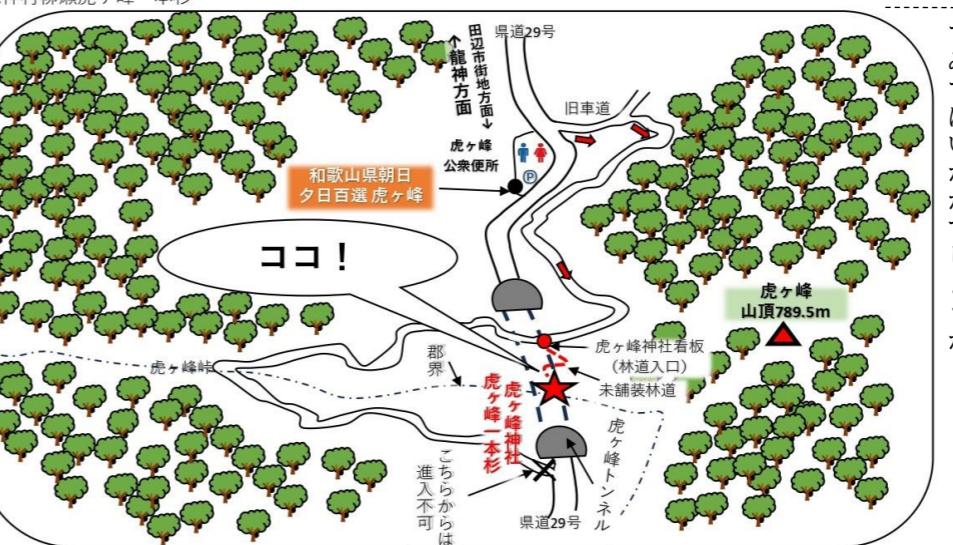
虎ヶ峰の由来はかつて龍神村にあった「鶴」が城から寅の方角に位置する、又現在の虎ヶ峰と言えば、田辺市秋津川から龍神村柳瀬へ通じる対向二車線の鋪装道路で龍神バスの運行経路となっている県道29号線を思い浮かべ、田辺市街地と龍神村間の最短距離を結ぶ主要道路となっています。しかし、元々は上柳瀬保ノ平を起点として虎ヶ峰峠を越え中辺路や田辺市街地へ通じる幅員約1mほどしかない古道「田辺道」とよばれる交通の難所でもありました。

古道の面影はわずかとなっていますが、虎ヶ峰峠沿いにある日高と西牟婁の群界には樹齢約500年ともいわれる一本の杉が今もなお堂々とそびえています。古から「虎ヶ峰の一本杉」と呼称されてきたこの大木は田辺道虎ヶ峰越えの目印として、また休憩場所としても親しまれ、峠の茶屋も存在しています（実録・峠の茶屋のお話は龍神村誌下巻に収録されています）。一本杉の由来は定かではありませんが、一本の杉の枝が一方へ伸びていることから本来は「一方杉」と呼ばれていたものが、遠方から見ると一本の大木に見えることや、この二本の杉は根本で重なっている合体木であり夫婦杉・太郎次郎杉と呼ばれる二本で一本と見られたこと等、いつのころから「一本杉」と呼ばれだしたといわれています。

虎ヶ峰の一本杉の根元には江戸中期に建立されたとされる道標地蔵が祀られています。右ハあきす川三里八丁左ハさんじと刻銘されています。ここが間違いない主要な旧街道であり、当時の行き交う旅人が安全を祈願したであろうことが見て取れます。また、昭和五〇年（一九七五年）には個人による立派な鳥居や社殿が建立され、猿田彦命・大杉双龍大権現・金比羅大権現等が祀られています。

かつての街道の要所であった「虎ヶ峰の一本杉」が、往来する人々が居なく

違いない今でも堂々と佇む様は、過去の険しいながらも重要な街道の道しるべであつたことを想わせるとともに、偉大な先人方の功績により各段に交通網が整備され便利になった現在を噛み締めることができます。虎ヶ峰峠までは歩いて登頂可能で、県道29号線からの目印は虎ヶ峰公衆便所です。ここから東方向の旧車道入り約1km程で虎ヶ峰神社看板が見えます。看板から一本杉までは未舗装路の林道を約300m進むと辿り着きます。一本杉に向かって左方向に虎ヶ峰山頂へ向かうルートがあり、林道の右手山側にある群界の境界杭に沿って登り約800m程進んだところで左後方へ分岐し約150mで標高七八九mの虎ヶ峰山頂へ登頂することができます。旧車道にある看板から山頂



辰年記念！JR紀伊田辺駅にチェンソーアート作品「龍辰像」が出現！

7月12日(金)からJR紀伊田辺駅コンコースに、チェンソーアーティスト 城所ケイジ氏の作品『龍辰像(りゅうたつぞう)』が出現。

辰年であることから紀伊田辺駅をご利用の皆様にも、もっと「龍神村」を知ってもらいたい！という想いで彫って頂いた作品です。

200年生の杉(龍神材)を使ったダイナミックな龍辰像を紀伊田辺駅で感じて頂くとともに、自然豊かな龍神村に訪れていただききっかけになればと思います！作品は年末まで設置予定となっております。

作品近くには作品説明と龍神村の紹介文が書かれたパネルを掲示しております。
たくさんの方に見ていただけるよう英語翻訳版も設置していますよ！

